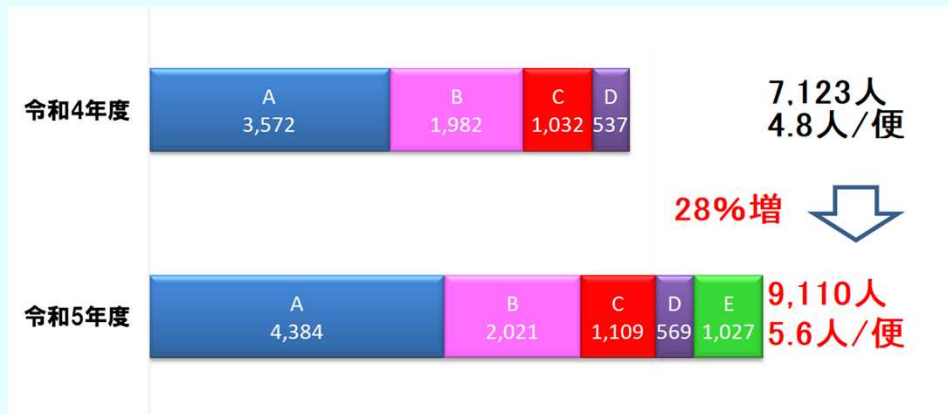


1. コース・ダイヤ改正後の利用状況等報告

市内循環ワゴン利用者数について、コース・ダイヤ改正前である令和4年度と令和5年度データの比較を行った。適用データは、各年度の4～9月利用者数の平均値とした。

- ✓全体として、前年度を上回る利用者数となった。
- ✓新規コースであるEコースは、A,B,Cコースに次ぐ利用者数となった。
- ✓AコースはEコースとルートが重複するが増加した。
- ✓B,CコースもEコースとルートが重複するが微増であった。

一月当たりの利用者数の変化(令和4年度と5年度の比較)



2. 交通系ICカード等キャッシュレス決済、バスロケーションシステム利用状況

✓令和5年4月から導入した両事案について、利用者数は以下のとおりである。

交通系ICカード等キャッシュレス決済

利用率	
4月	11.4%
5月	14.1%
6月	15.2%
7月	17.3%
8月	17.8%
9月	18.0%

バスロケーションシステム

利用回数	
4月	843回
5月	667回
6月	710回
7月	996回
8月	736回
9月	867回

3. 市内循環ワゴン利用者アンケート調査について

(1)調査目的

令和5年4月に実施したコース・ダイヤの見直しの効果や短期及び継続的課題について検証し、調査結果から顕在化した短期的課題について対応を検討するとともに、将来的なコース・ダイヤ見直しに向けた参考とするため。

(2)調査方法

3日間(平日2日及び休日1日)全コース・全便を対象として調査員が搭乗し、利用者へのヒアリングを実施する。

(3)調査日

令和5年12月初旬

(4)調査項目(詳細は別紙参照)

問1 利用者属性

年齢、住まい、自動車運転免許の有無、自動車所有

問2 利用目的

問3 運行サービスに関して

サービス全般、コース・ダイヤの見直し内容、運行情報案内、キャッシュレス決済

行き先、運行便数、運行時間帯、バス停の位置・間隔等に係る自由記述

問4 ご意見ご要望

自由記述